

子どもの心に 自信を育てる



～自己肯定感を育てるには～

今、「自ら考え、判断し、行動する」、そんな子ども達が少なくなっています。いじめ、不登校、受験などの、様々なハードルを乗り越え、子どもが自分の力で人生を幸せに歩いていくには、どうしたらよいのでしょうか。忙しい子育ての中で、本当に大切にしたい事がわかります。

2021年2月2日(火)

10:00～11:30 (受付開始 9:45 より)

宮前市民館

(4階・第4会議室)

講師：公益社団法人
スコール家庭教育振興協会講師
大松 照子

川崎市宮前区宮前平2丁目20番地4
アクセス方法：東急田園都市線「宮前平」駅下車、徒歩10分

<申込み先>

菅原 電話 090-6114-4628

井田 電話 090-4618-1686

牧野 メール frf5cks4t4nzy052jwe2@docomo.ne.jp

※電話は20時までにお問い合わせいたします



受講定員：20名(申込み順/要・予約)
資料代：500円
保 育：なし

新型コロナウイルスの感染状況により会場で実施できない場合はオンライン(ZOOM)による講座に変更して開催いたしますので、ご了承ください。

主催：公益社団法人
スコール家庭教育振興協会

<http://www.schole.org>

川崎地区実行委員会

後援：川崎市教育委員会

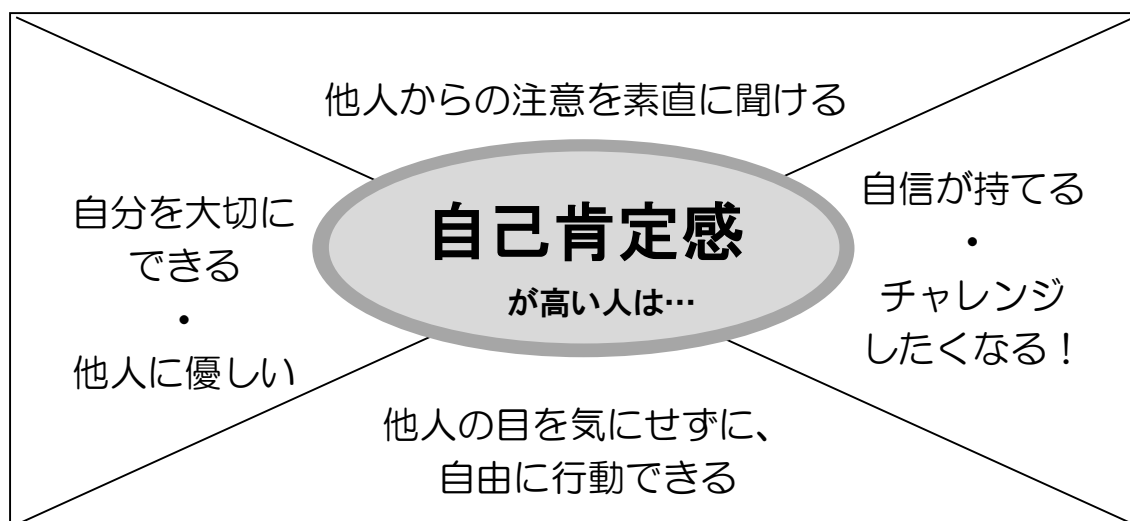
Q

こんなことは、ありませんか？

- 「自分なんて…」と投げやりなことを言う
- 頑張っているのに、少しつまずくとひどく落ち込む
- 失敗が怖くて、チャレンジすることができない
- 自分の意見が言えずに、ガマンすることが多い
- かなりマイナス思考



日本の子どもは、自己肯定感が低いとされています。
そのまま大人になると、仕事や人間関係につまずく原因にもなります。



講師プロフィール 大松 照子

1946年、神奈川県生まれ。長女・次女三女(双子)の母で、孫は社会人から高校生まで、男3人、女3人。

80年、「スコーレ協会」に入会し、子育てや女性の生き方を学び、今日に至る。

長女への過保護・過干渉が、自分の意志で行動できなくなっていることに気づき、あるがままを受けとめて、自信をもってリーダーシップのとれる子に育てた。

2014年、日本家庭教育学会第29回大会で、研究論文「今、子育てに求められる“共感の愛”と“規範の愛”のバランス」を発表。同学会認定の家庭教育師。

川崎地区リーダー。家庭教育講座やセミナーの講師として、各地で活躍中。「家庭は癒しの場で、笑いに満ちた明るい家庭づくりを」がモットー。

人生問題や子育ての悩み等への的確なアドバイスには定評がある。

受講者特典：個別相談（無料）

他の方の前で、質問はちょっと・・・という方は、当日の講座終了後に、先着順で個別相談を受け付けます。(1人につき20分程) お気軽にお問合せください。

●オンライン家庭教育セミナー●

※日程はお問合せください。

毎月テーマにそったお話の後、お母さん達からの子育ての質問にお答えします。